

2025年10月期 通期決算説明資料

株式会社AB & Company

(証券コード：9251)

会社概要

代表取締役



市瀬 一浩

2003年に山野美容専門学校を卒業後、青山の美容室にてスタイリストとして勤務を開始。低賃金・長時間労働が常態化する美容室業界に疑問を抱き、業界変革を目指して2009年に独立、創業。

企業理念

「スタイリストファースト」を信念にお客さまに幸せと喜びを提供します

美容室業界の課題であるスタイリストの長時間労働、低賃金、高離職率を是正し
新たなキャリアデザインを創造することでスタイリスト自身の喜びに繋げることが
より良いサービスの提供、延いてはその先のお客様の幸せに繋がると考えます。

事業概要

HAIR SALON
Agu.

直営美容室運営
事業



直営店舗の
運営

フランチャイズ
事業



FC店舗の
運営サポート

インテリアデザイン
事業



美容室を中心とした
店舗デザイン、設計、施工

1. 2025年10月期 通期決算

2. 2026年10月期 業績予想

2025年10月通期 連結PLサマリ（前年同期比）

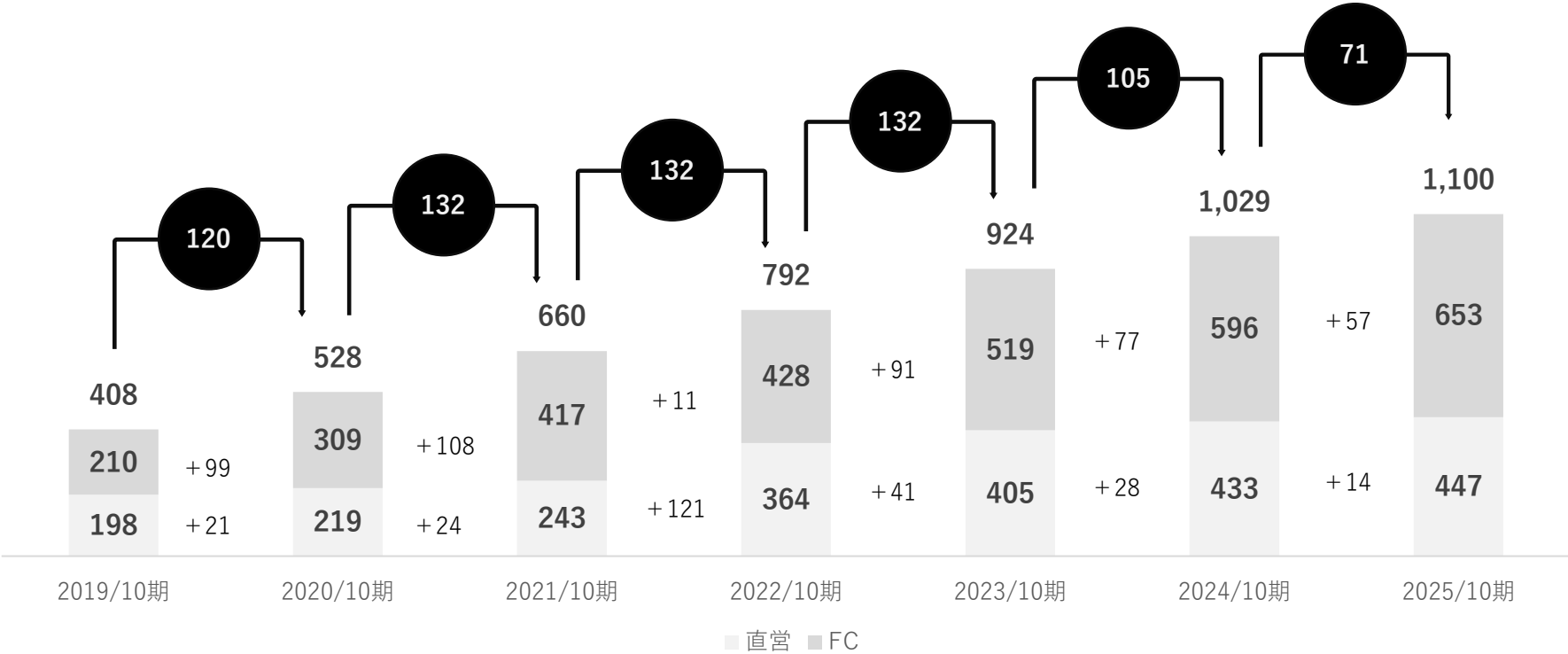
- ・ 新規出店に加え、3件の美容室法人M&A実行により4Q単四半期の売上収益は前年同期比+11.1%
- ・ 営業利益は前年同期比▲16.2%とM&A一過性コスト発生（93百万円）により減益

	4Q単四半期	前年同期比	4Q累計	前年同期比
売上収益	5,189百万円	+11.1 %	19,378百万円	+6.6 %
営業利益	310百万円 (一過性のM&A実行 費用：93百万円)	▲16.3 %	1,630百万円	▲6.3 %
調整後 EBITDA	460百万円	▲11.6 %	2,236百万円	▲4.8 %

*調整後EBITDAはEBITDAから「使用権資産の減価償却費」を差し引いて算出（使用権資産の減価償却費は実質的な家賃に相当するため）

店舗純増数推移

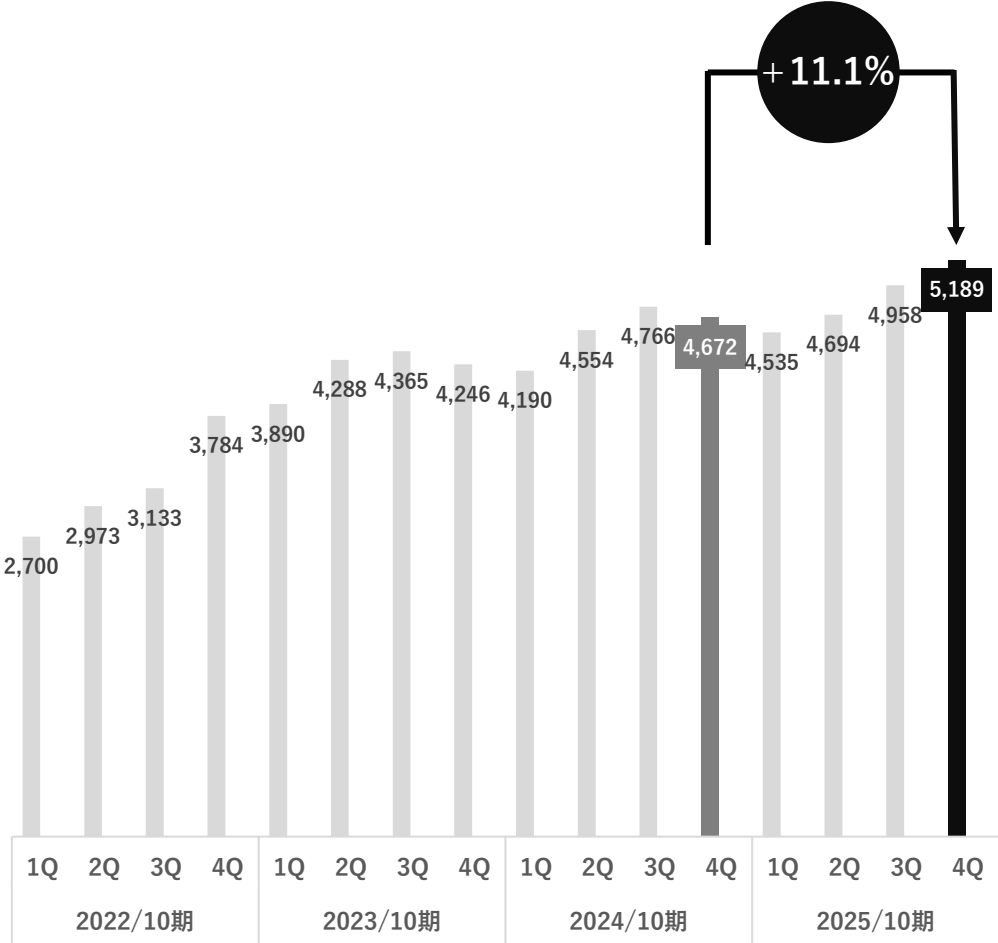
2025年10月期は既存店の強化を優先したことから、低調な店舗純増数（計画125に対して実績71）で着地



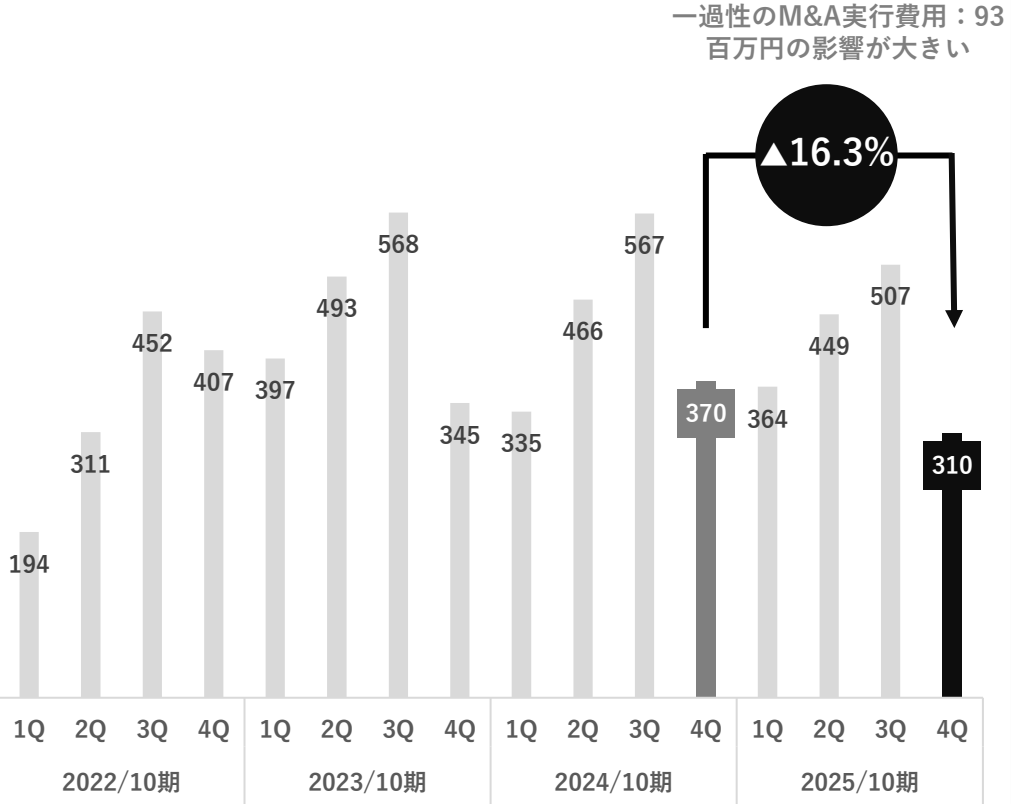
※Aguグループ外のM&A店舗数を除く

四半期実績推移

売上収益



営業利益



2025年10月期 通期計画対比進捗率

各種コスト増や新規出店数の伸び悩み、M&A実行による一過性費用等の発生から営業利益は20%強の計画未達で着地

2025年10月期
通期計画

売上収益	19,378百万円	97.2%	19,939百万円
営業利益	1,630百万円	78.8%	2,070百万円
税引前当期利益	1,489百万円	77.6%	1,920百万円
当期利益	893百万円	70.9%	1,261百万円

一部、不採算法人の繰延税金資産取り崩しの影響あり（▲85百万円）

店舗売上KPI 実績推移（通期）

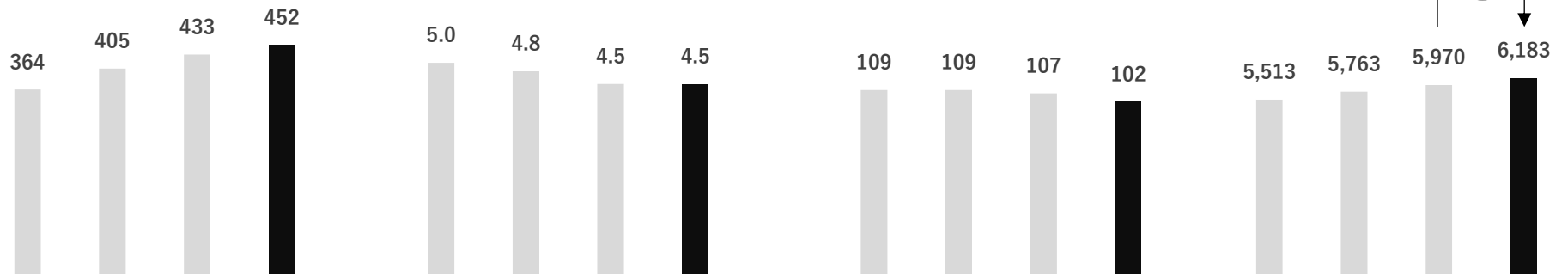
- 顧客単価の前年同期比伸長が顕著（直営: +3.6%、FC: +4.1%）
- メニュー（施術内容、単価）の見直しを部分的に実施することで平均顧客単価が上昇

国内店舗数

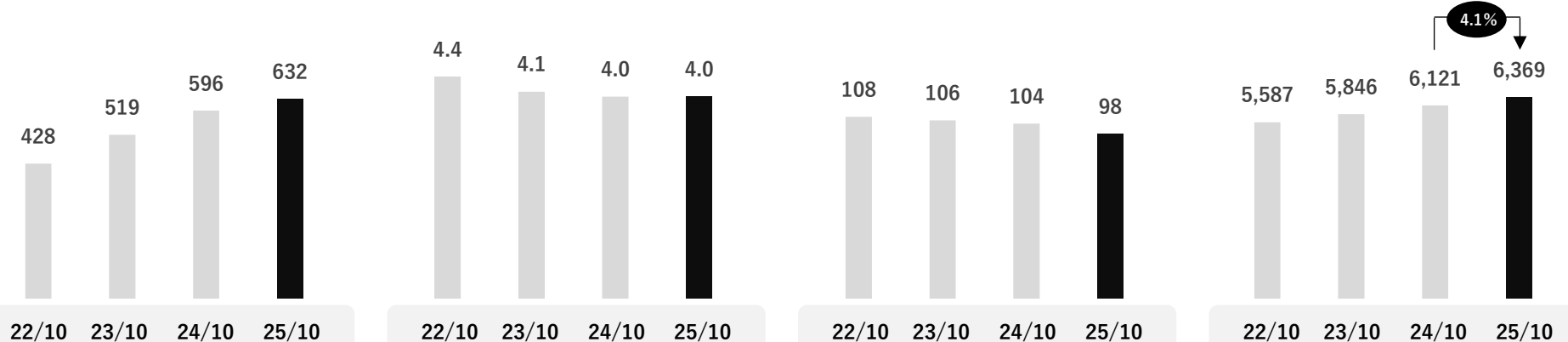
国内店舗あたり
スタイリスト数スタイリストあたり
顧客数

顧客単価

直営



FC



事業セグメント

美容室運営 HAIR SALON Agu. 等

直営美容室運営 事業



直営店舗の運営

美容室運営法人
3社M&A実行

フランチャイズ 事業



FC店舗の
運営サポート

店舗内装のデザイン・工事

インテリアデザイン 事業



美容室を中心とした
店舗デザイン、設計、施工

セグメント概況（前年同期比） 直営美容室運営事業

4Q単四半期：売上収益はM&A実行により増加傾向だが、Agu既存店舗の減損/閉店除去損等（その他費用：78百万円）の影響により減益。一方で、その他収益・その他費用の影響を考慮しない前提（売上総利益－販管費）では前年4Q（▲37M）に対して、当年4Q（▲13M）と回復基調に

（金額単位：百万円）

	1Q			2Q			3Q			4Q			4Q累計		
	2024/10期	2025/10期	増減	2024/10期	2025/10期	増減	2024/10期	2025/10期	増減	2024/10期	2025/10期	増減	2024/10期	2025/10期	増減
売上収益	3,498	3,695	5.6%	3,733	3,820	2.3%	3,882	4,077	5.0%	3,733	4,153	11.2%	14,847	15,746	6.1%
売上原価	2,080	2,204	5.9%	2,217	2,274	2.6%	2,296	2,417	5.3%	2,210	2,463	11.4%	8,803	9,359	6.3%
売上総利益	1,417	1,490	5.2%	1,516	1,546	2.0%	1,585	1,659	4.7%	1,523	1,689	10.9%	6,041	6,386	5.7%
売上総利益率	40.5%	40.3%	▲ 0.2	40.6%	40.5%	▲ 1.1	40.8%	40.7%	▲ 0.1	40.8%	40.7%	▲ 0.1	40.7%	40.6%	▲ 0.1
販管費	1,447	1,557	7.5%	1,473	1,546	5.0%	1,526	1,626	6.6%	1,560	1,702	9.1%	6,006	6,432	7.1%
その他収益	5	36	529.5%	15	32	111.8%	53	26	▲50.8%	77	45	▲40.9%	151	140	▲7.6%
その他費用	2	3	8.0%	10	19	91.2%	19	13	▲29.7%	13	78	466.9%	46	115	147.4%
セグメント利益	▲ 27	▲ 33	-	47	12	▲73.4%	92	45	▲50.7%	26	▲ 45	▲272.1%	139	▲ 20	▲114.7%
セグメント利益率	▲0.8%	▲0.9%	▲ 0.1	1.3%	0.3%	▲ 0.9	2.4%	1.1%	▲ 1.3	0.7%	▲1.1%	▲ 1.8	0.9%	▲0.1%	▲ 1.1
【参考】経営指導料調整後利益	93	94	1.7%	175	145	▲17.2%	226	186	▲17.8%	155	90	▲42.7%	651	516	▲20.7%

※M&Aに係る一過性の費用は当セグメントには影響を与えない（連結ベースでの損益にヒット）

セグメント概況（前年同期比） フランチャイズ事業

安定的に増収増益基調が継続

（金額単位：百万円）

	1Q			2Q			3Q			4Q			4Q累計		
	2024/10期	2025/10期	増減	2024/10期	2025/10期	増減	2024/10期	2025/10期	増減	2024/10期	2025/10期	増減	2024/10期	2025/10期	増減
売上収益	627	699	11.5%	680	734	8.0%	708	764	7.8%	676	746	10.4%	2,693	2,945	9.4%
外部売上	367	429	16.8%	404	456	13.0%	423	474	12.0%	407	470	15.5%	1,603	1,831	14.2%
売上原価	47	51	8.5%	46	52	11.9%	47	62	32.6%	47	56	19.1%	189	223	18.0%
売上総利益	579	648	11.8%	633	682	7.7%	661	701	6.0%	629	690	9.7%	2,504	2,722	8.7%
売上総利益率	92.4%	92.6%	0.2	93.1%	92.9%	▲ 0.2	93.3%	91.8%	▲ 1.5	92.9%	92.4%	▲ 0.6	93.0%	92.4%	▲ 0.6
販管費	336	388	15.5%	366	397	8.7%	374	388	3.7%	389	380	▲2.2%	1,466	1,555	6.1%
その他収益	9	6	▲32.4%	8	▲ 1	▲117.2%	18	8	▲52.1%	24	10	▲57.6%	60	23	▲60.7%
その他費用	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
セグメント利益	252	266	5.5%	276	283	2.5%	305	321	5.4%	263	319	21.1%	1,097	1,190	8.5%
セグメント利益率	40.2%	38.0%	▲ 2.2	40.6%	38.6%	▲ 2.1	43.1%	42.1%	▲ 1.0	39.0%	42.8%	3.8	40.8%	40.4%	▲ 0.3

【参考】経営指導料 調整後利益	359	386	7.3%	393	409	4.1%	426	452	6.0%	380	447	19.2%	1,560	1,695	8.6%
--------------------	-----	-----	------	-----	-----	------	-----	-----	------	-----	-----	-------	-------	-------	------

セグメント概況（前年同期比） インテリアデザイン事業

累計ベースで新規出店の伸び悩みから直営・FC向け売上は前年割れ
一方で外部向け売上については安定的に案件受注に成功

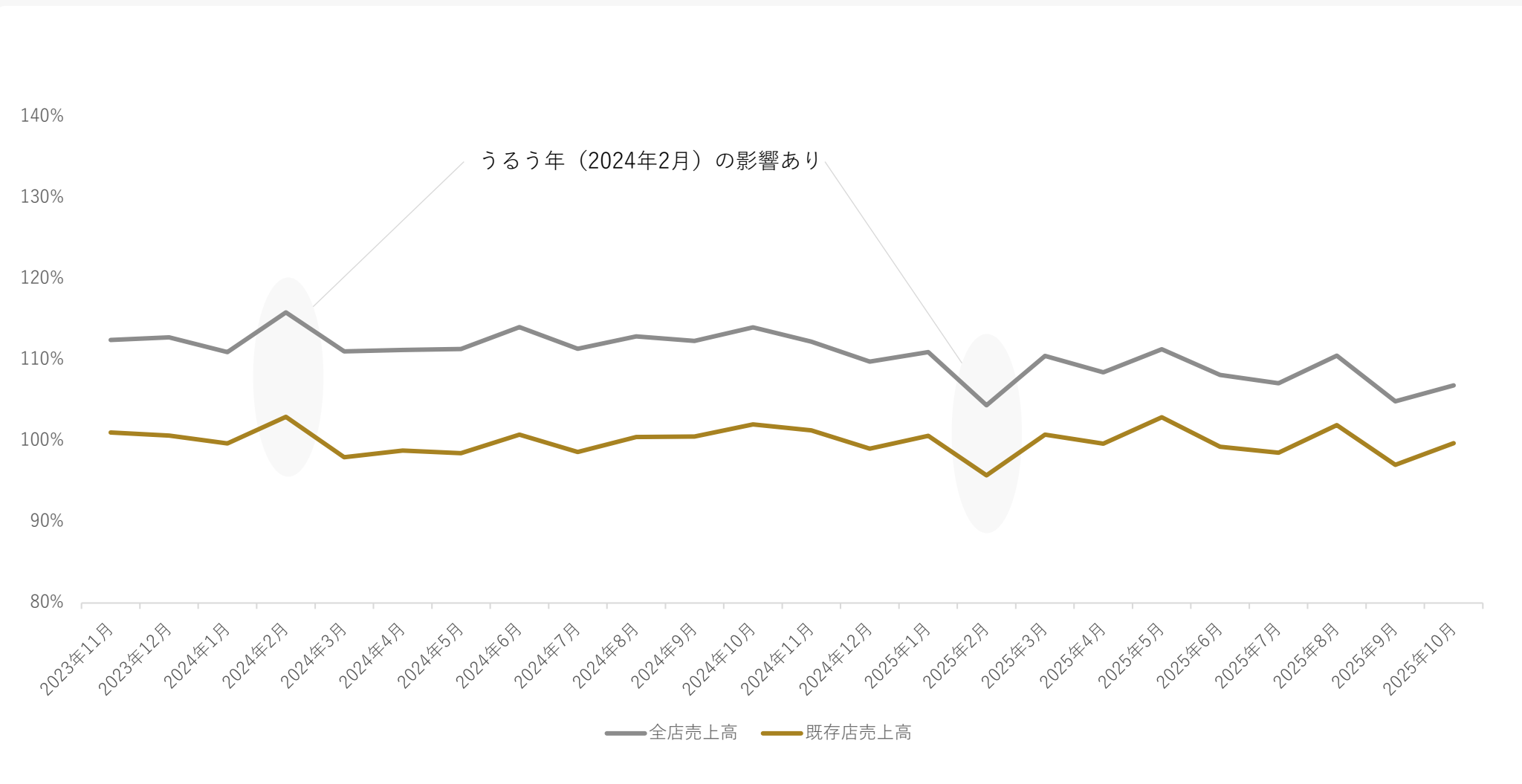
（金額単位：百万円）

	1Q			2Q			3Q			4Q			4Q累計		
	2024/10期	2025/10期	増減	2024/10期	2025/10期	増減	2024/10期	2025/10期	増減	2024/10期	2025/10期	増減	2024/10期	2025/10期	増減
売上収益	523	519	▲0.8%	546	515	▲5.7%	701	579	▲17.5%	620	629	1.4%	2,392	2,243	▲6.2%
直営向け売上	199	108	▲45.5%	129	98	▲24.3%	240	172	▲28.4%	89	63	▲28.9%	659	443	▲32.8%
FC向け売上	159	165	3.3%	181	160	▲12.0%	245	194	▲21.0%	308	229	▲25.5%	896	749	▲16.4%
外部向け売上	164	245	49.3%	234	257	9.5%	214	212	▲1.1%	221	335	51.2%	836	1,051	25.7%
売上原価	401	408	1.9%	430	393	▲8.6%	544	451	▲17.2%	481	478	▲0.7%	1,858	1,731	▲6.8%
売上総利益	122	110	▲9.6%	116	122	5.2%	156	128	▲18.4%	138	151	8.9%	534	512	▲4.2%
売上総利益率	23.4%	21.3%	▲2.1	21.3%	23.7%	2.4	22.4%	22.1%	▲0.3	22.4%	24.0%	1.6	22.3%	22.8%	0.5
販管費	98	103	4.8%	106	112	5.5%	107	110	2.8%	114	122	6.4%	427	448	4.9%
その他収益	0	3	414.8%	0	0	▲62.8%	0	0	▲56.7%	5	0	▲98.1%	7	3	▲50.5%
その他費用	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
セグメント利益	24	10	▲58.3%	10	10	▲3.4%	49	18	▲63.7%	29	29	▲0.9%	114	67	▲40.9%
セグメント利益率	4.6%	2.0%	▲2.7	1.9%	2.0%	0.0	7.1%	3.1%	▲4.0	4.7%	4.6%	▲0.1	4.8%	3.0%	▲1.8

全店・既存店 店舗売上高（前年同月対比）

全店売上高：110%弱で推移

既存店売上高：100%前後で推移



BS概況（IFRS）

（金額単位：百万円）

	2024/10 期末	2025/10 期末	増減
現金及び現金同等物	2,241	2,263	21
営業債権及びその他の債権	1,086	1,280	194
棚卸資産	176	344	167
その他の流動資産	521	482	▲ 38
流動資産合計	4,025	4,370	345
有形固定資産	1,574	1,607	33
使用権資産	4,917	5,392	474
のれん	8,488	9,713	1,225
無形資産	4,410	4,374	▲ 36
その他の金融資産	637	736	98
繰延税金資産	639	823	184
その他の非流動資産	53	58	4
非流動資産合計	20,722	22,706	1,983
資産合計	24,747	27,077	2,329

3件のM&A実行（est社/2025年6月、Arose社/2025年8月、SENSE社/2025年10月）によりのれんが増加（使用権資産・リース負債も増加）

	2024/10 期末	2025/10 期末	増減
営業債務及びその他の債務	1,126	1,169	42
契約負債	79	54	▲ 24
借入金	1,936	2,138	201
リース負債	1,533	1,837	304
未払法人所得税等	246	313	67
その他の流動負債	666	774	108
流動負債合計	5,589	6,288	699
借入金	5,264	5,839	574
リース負債	3,301	3,662	360
引当金	838	1,026	187
繰延税金負債	1,280	1,263	▲ 17
非流動負債合計	10,686	11,791	1,105
負債合計	16,275	18,080	1,804
資本金	195	211	15
資本剰余金	5,002	5,018	15
利益剰余金	4,252	4,749	496
自己株式	▲ 995	▲ 995	0
その他の資本の構成要素	17	14	▲ 2
親会社の所有者に帰属する持分合計	8,472	8,997	524
資本合計	8,472	8,997	524
負債及び資本合計	24,747	27,077	2,329

※当社グループはIFRSを採用していることから、将来に渡って支払う予定の家賃を物件の使用権利とみなし、「使用権資産」（資産側）、「リース負債」（負債側）としてBSに計上されている

キャッシュフロー計算書

(金額単位：百万円)

	2024年10月期 4Q	2025年10月期 4Q
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期利益	1,581	1,489
減価償却費及び償却費	2,205	2,330
営業債権及びその他の債権の増減	▲ 147	▲ 6
棚卸資産の増減	▲ 44	▲ 137
営業債務及びその他の債務の増減	175	▲ 113
契約負債の増減	25	▲ 117
法人所得税の支払額	▲ 725	▲ 572
その他	341	6
	3,411	2,879
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	▲ 663	▲ 407
無形資産の取得による支出	▲ 67	5
差入保証金の差入による支出	▲ 59	▲ 71
その他	89	▲ 770
	▲ 700	▲ 1,244
財務活動によるキャッシュ・フロー		
借入金の純増減額	166	548
リース負債の返済による支出	▲ 1,639	▲ 1,766
支払配当金	▲ 422	▲ 397
株式の発行による収入	8	30
自己株式の取得による支出	▲ 884	▲ 0
その他	▲ 22	▲ 29
	▲ 2,794	▲ 1,614

IFRS会計基準適用による留意点

IFRS基準では実質的な家賃（使用権資産の償却）が減価償却費に含まれている（2025年10月期4Qの実質家賃：1,670百万円）

実質的な家賃支払いに伴うキャッシュアウトは「リース負債の返済による支出」として計上されている

前期のイレギュラーなキャッシュの動き

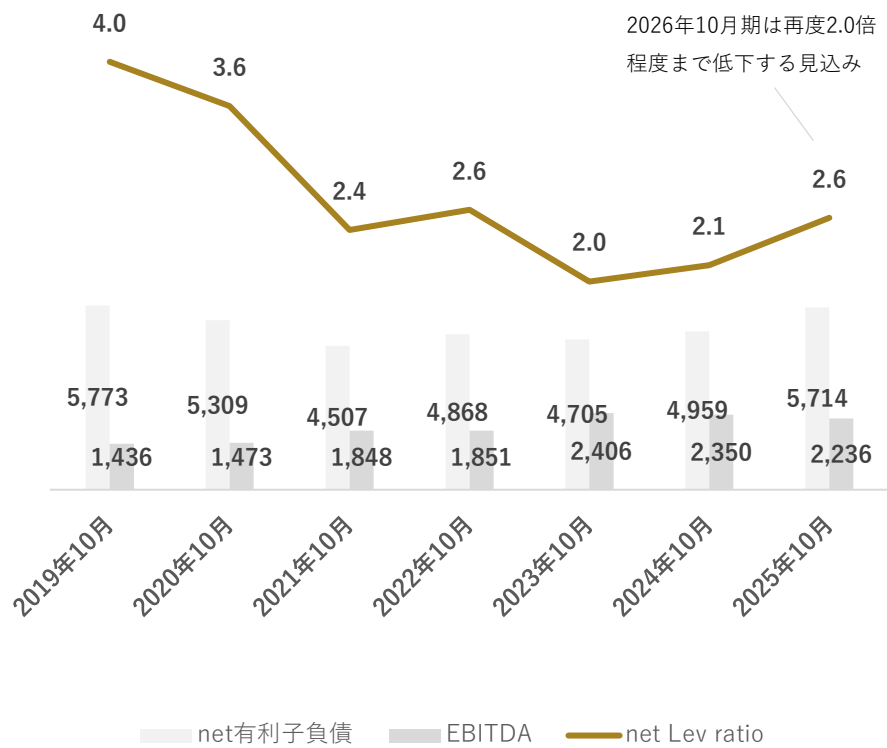
2024年10月期は自己株式取得の実行（2023年12月）のために「2023年10月期末時点で一時的に証券会社に預託していた380百万円の戻り（キャッシュイン）」が「その他」に反映されている

M&A（美容室法人3社）による支出

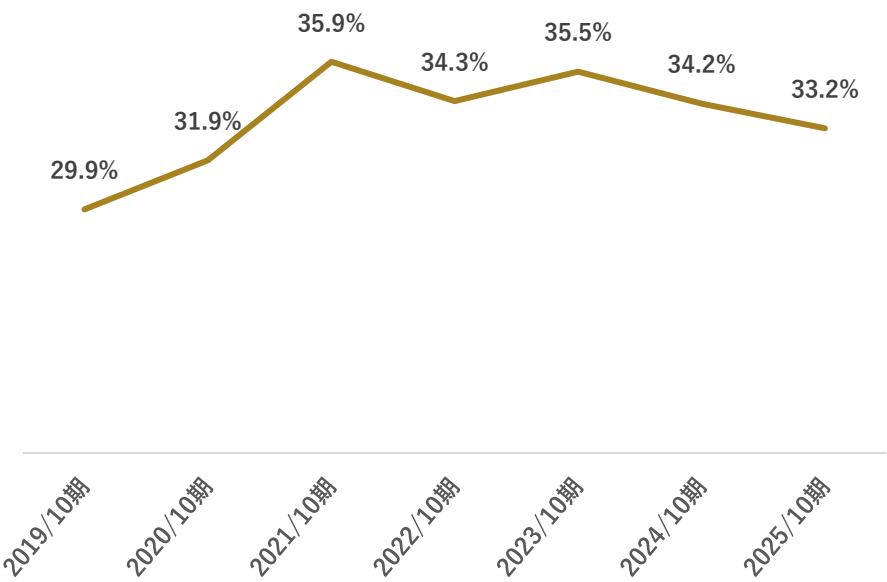
929百万円

財務指標推移（netレバレッジレシオ・自己資本比率）

netレバレッジレシオ
（net有利子負債÷EBITDA） 推移

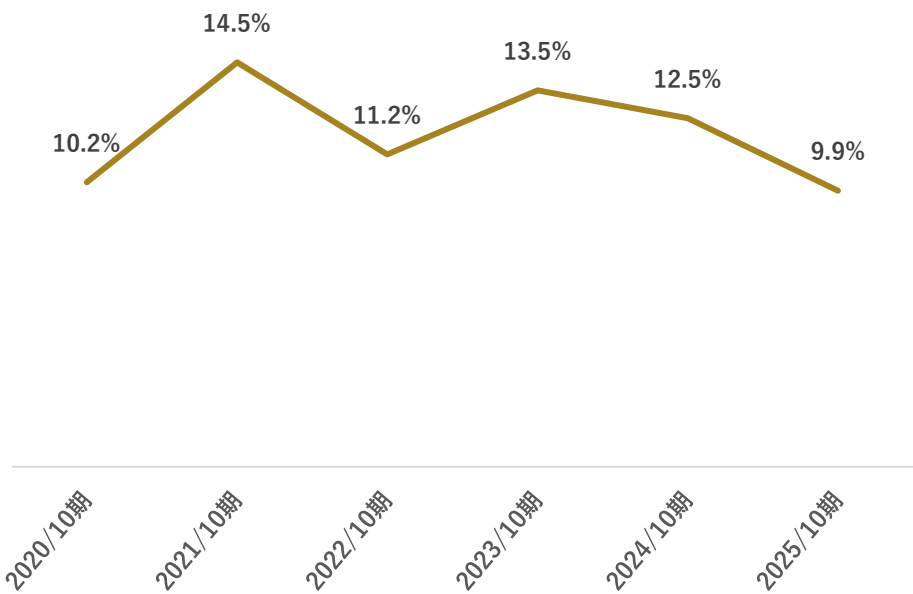


自己資本比率 推移

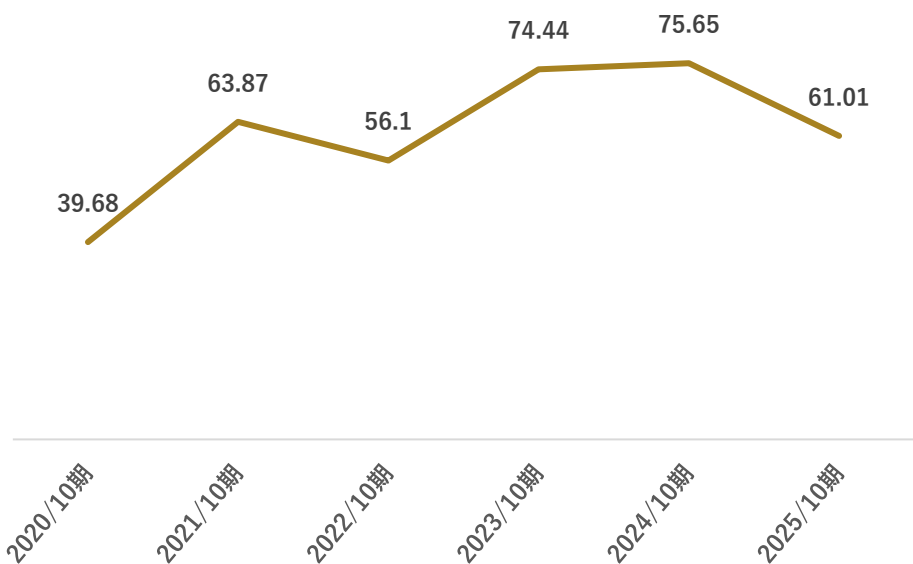


財務指標推移（ROE・EPS）

ROE 推移



EPS（一株あたり当期利益） 推移



1. 2025年10月期 通期決算

2. 2026年10月期 業績予想

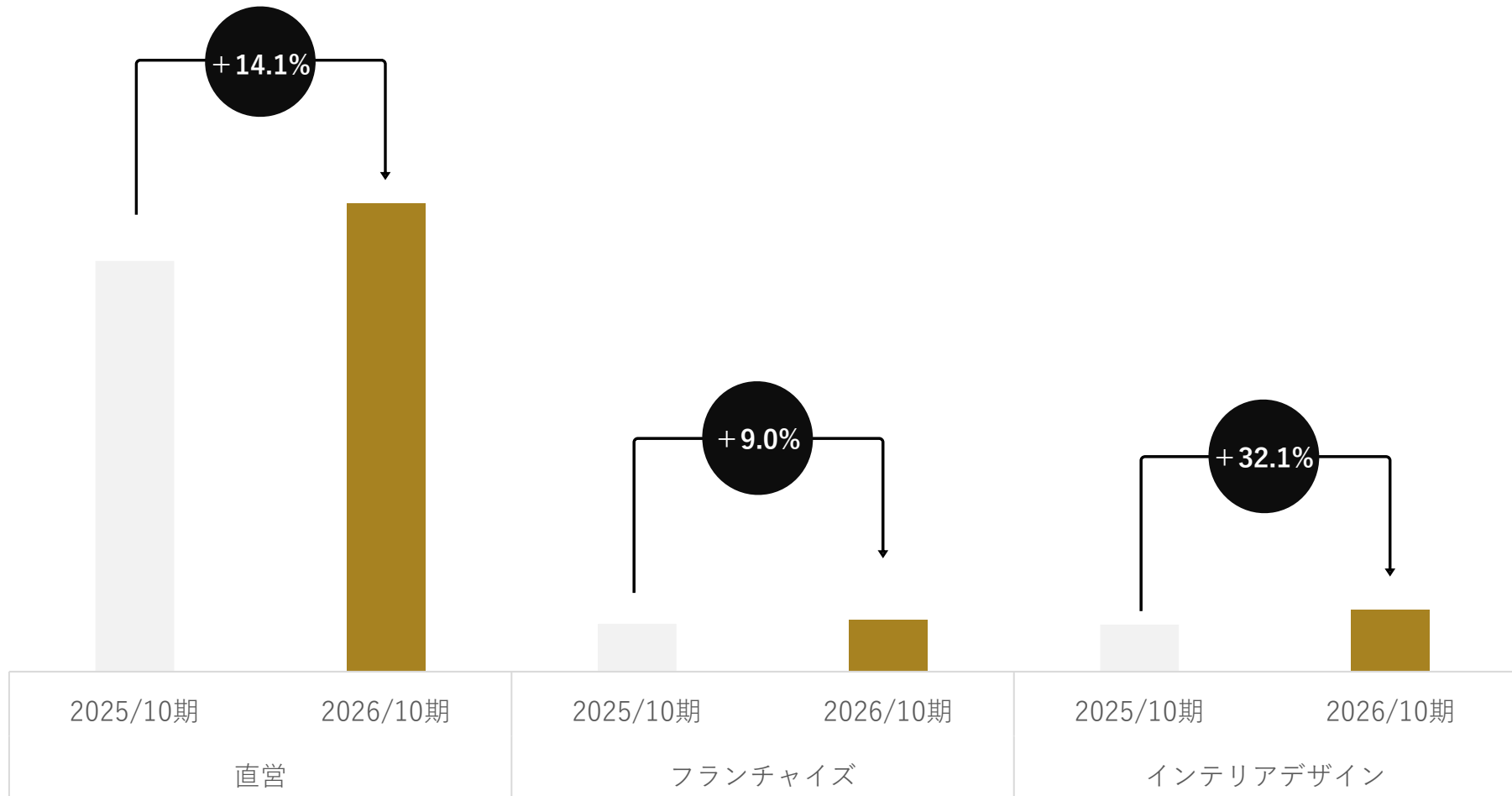
2026年10月期 計画・売上/段階利益

- ・各段階利益において+40%を超える増加を見込む
- ・前年対比増益要因（営業利益ベース）は直営セグメントにおける増益

	2025/10期	2026/10期	前年同期比
売上収益	19,378百万円	22,897百万円	+ 18.2 %
営業利益	1,630百万円	2,400百万円	+ 47.1 %
税引前利益	1,489百万円	2,230百万円	+ 49.7 %
当期利益	893百万円	1,471百万円	+ 64.6 %

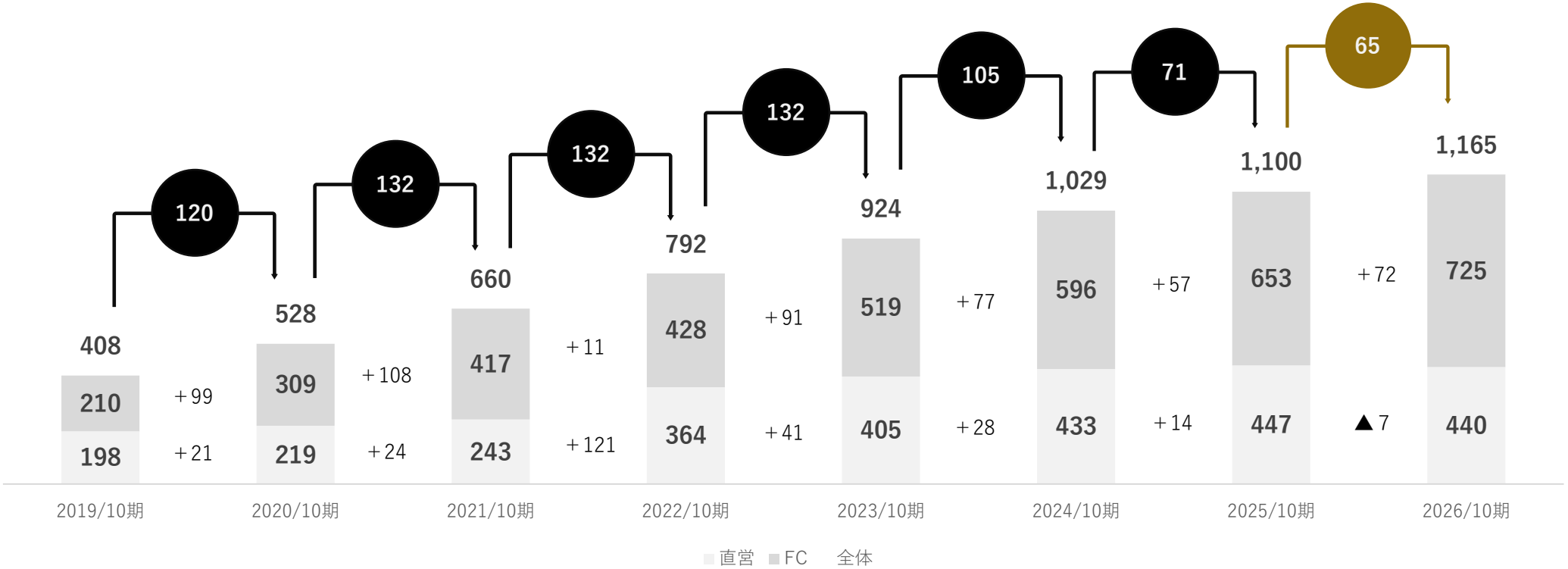
2026年10月期 計画・セグメント売上（外部売上ベース）

- ・各セグメントにおいて、増収を見込む
- ・直営セグメント増収の主因は2025年10月期の3件のM&A実行によるもの



2026年10月期 計画・店舗純増数

競争環境の激化から店舗純増数を保守的に設定（65店舗純増）



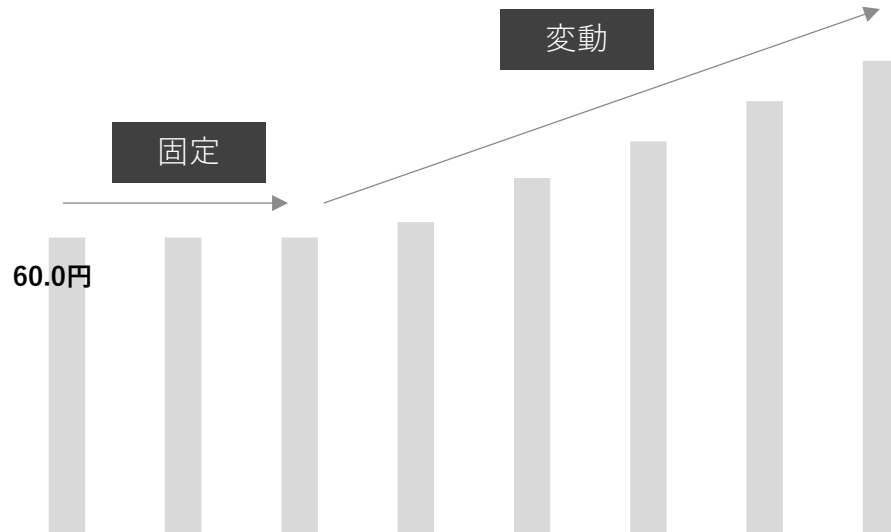
※Aguグループ外のM&A店舗数を除く

株主還元

配当

「配当性向 50%を基準に算出した額と1株当たり60円の高い方」という方針へ（2026年1月実施分～）

1株あたり配当金の推移イメージ



株主優待

今後も新商品開発を継続し、商品ラインナップを拡充予定



想定されるご質問への回答

中期経営計画に対して

Q：中期経営計画において2026年10月期の営業利益計画26.5億円を掲げていたが、今回開示の業績予想では24.0億円としている。取り下げはしないか。

A：中期経営計画・営業利益計画26.5億円の達成可能性が完全に消失したとは認識していない。達成ハードルとしては高いものであることは認識しつつも、達成可能性が消失しない限りにおいては、営業利益26.5億円の達成に向けて尽力したい。尚、2025年10月期の営業利益実績16.3億円に対しての、2026年10月期業績予想値24.0億円の増益要素は以下の通り

- ①M&A関連損益（2025年10月期に発生した一過性コスト影響含む）：+2.3億円
- ②直営セグメント（上記M&A関連影響除く）：+3.0億円（うち、減価償却費見直しによる減少/+2.1億円、その他既存店のスクラップ&ビルド影響および2025年10月期の一過性ネガティブ要素（NY店舗撤退など）/+0.9億円）
- ③フランチャイズセグメント：+1.5億円
- ④インテリアデザインセグメント：+0.5億円
- ⑤全社費用低減：+0.4億円

株主還元に対する考え方

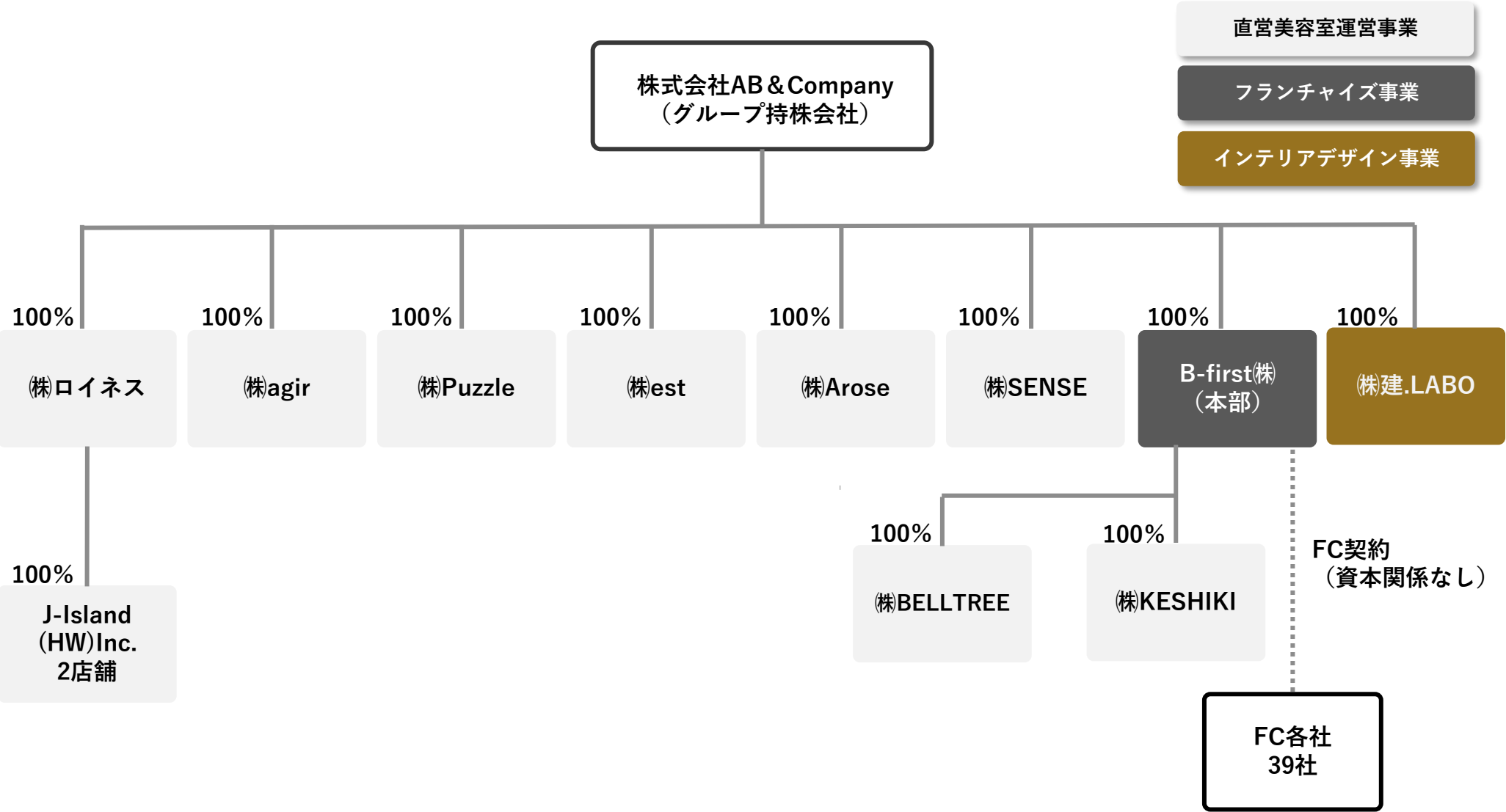
Q：2025年9月に増配開示が出たが、キャッシュフロー上は問題ないか。また株主優待の内容変更もあったが、今後も変更は想定されるか。

A：

細かくシミュレーションした上で判断しており、キャッシュフロー上の問題はない。配当・株主優待の方針は短期的に見直すべきものではなく、経営環境に大きな変化がない限りは数年単位で最適化を図るべき内容のものだと理解している

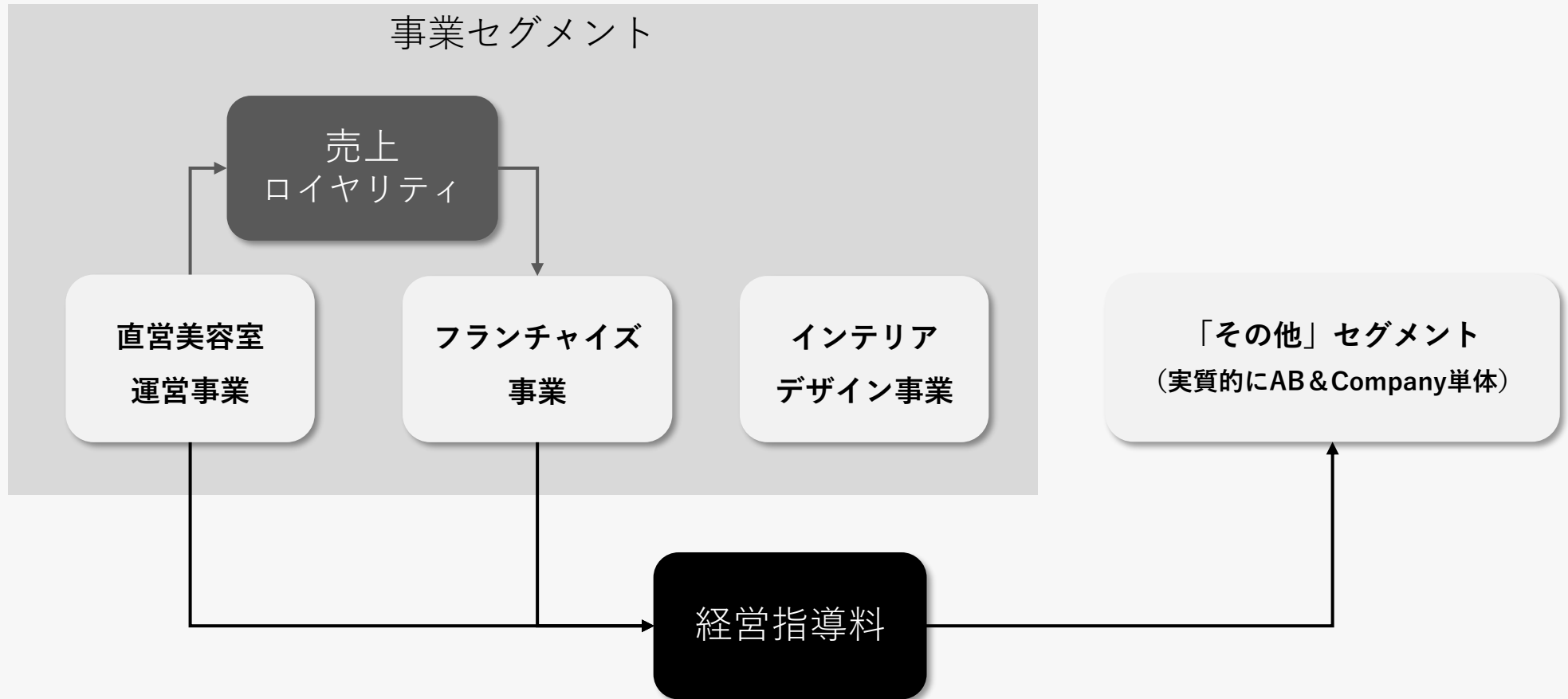
APPENDIX

AB & Companyグループ構成図（2025/10末時点）



【参考】セグメント構造

直営美容室運営事業からフランチャイズ事業に売上ロイヤリティを、また、それらの2事業から「その他」セグメントに経営指導^{*1}料を支払っている



*1 連結グループ内取引であるため、連結ベースでの財務数値には影響を与えない

セグメント毎の収益モデル



直営店舗運営事業

店舗数
×
1店舗当
たり売上高

店舗
売上

当社グループ 売上収益

店舗売上

主なコスト 項目

- ・材料費
- ・スタイリスト人件費
- ・広告宣伝費
- ・地代家賃
- ・減価償却費
- ・水道光熱費



フランチャイズ事業

店舗数
×
1店舗当
たり売上高

店舗
売上

FC法人
の取り分

売上※
ロイヤリティ

売上
ロイヤリティ

- ・本部人件費
- ・採用費
- ・その他本部運営費



インテリアデザイン事業

施工件数
×
施工単価

施
工
売
上

施工売上

- ・外注費
(下請業者
への支払)

※フランチャイズ事業の売上収益は売上ロイヤリティに加え、「その他収入」（仕入代
行・記帳代行・POSリース・スタイリスト採用代行等。概ね店舗数と連動）で構成される